

令和3年度版 不登校対策リーフレット

不登校対策二つの視点

沖縄県教育庁島尻教育事務所

| 視点 | 対象 | 効果(例) |
|---------------------|------------|----------|
| ① 不登校が生じない学校づくり | 全ての児童生徒 | 新規不登校の抑制 |
| ② 不登校児童生徒の社会的自立への支援 | 前年度不登校児童生徒 | 継続不登校の減少 |

不登校に取り組む三つのステップ

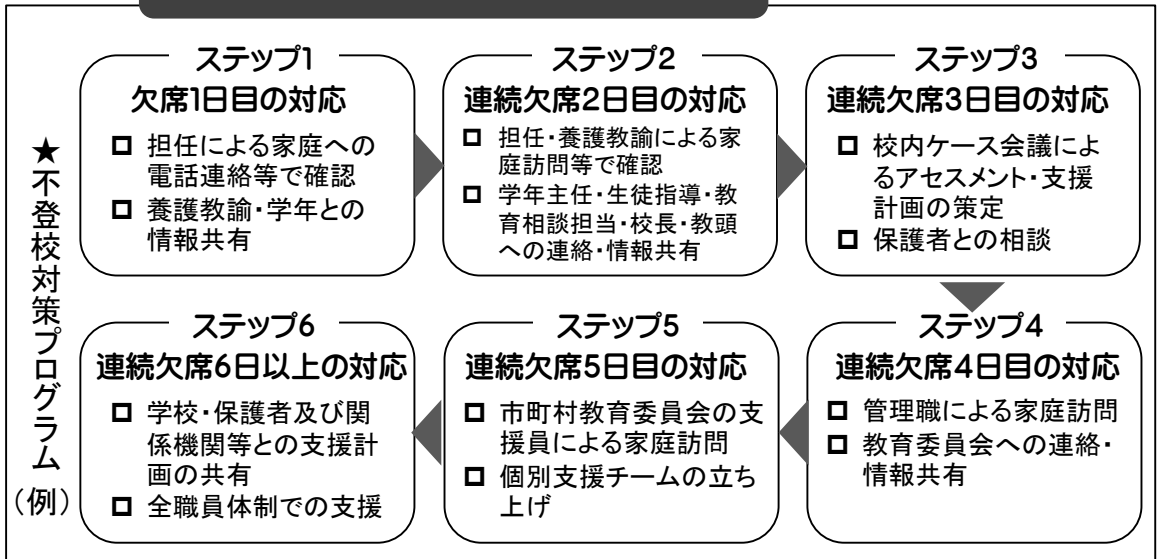
①未然防止 安心安全な魅力ある学校づくり 迅速な情報共有体制

- 支持的風土のある学級・学年・学校づくり
- いじめ、暴力行為を許さない学校・問題行動へのき然とした対応
- わかる授業づくりの推進、児童生徒の学習状況に応じた指導・配慮
- 対話で作る信頼関係、聴き合う環境作り
- 生徒指導の三つのポイントを活かした授業
- 学びに向かう集団づくりを進める学級活動および児童会生徒会活動
- 保護者と連携した状況の把握と改善

基礎情報の収集…前年度の出欠席状況、配慮の必要性、長期欠席経験者への対応

②初期対応 早期発見・早期対応 組織(外部機関)での対応

休み初め

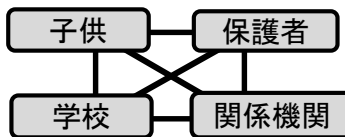


- 「児童生徒理解・教育支援シート」「えいぶる」等の活用
- SC、SSW、小中アシスト相談員、各支援員との連携
- 不登校対策会議の開催と情報共有
- 家庭との連携(保護者支援)
- 「つながり」を大切に!!
- 子どもの状態の理解を!!

③自立支援 不登校の対応・ケア 組織・外部機関との連携

30日以上の欠席

- 指導体制の充実(チーム支援)
- 専門家・関係機関との連携(適応指導教室等)
- 状況に応じた柔軟な対応



- 信頼関係が大切!!
- 子供の状況に合わせた適切なはたらきかけを!!

参考資料

「不登校児童生徒への支援の在り方について」(通知)元文科初698号令和元年10月25日
 「生徒指導リーフ」生徒指導・進路指導研究センター・文部科学省国立教育政策研究所
 「不登校児童生徒への支援の手引き」令和2年3月 沖縄県教育庁 義務教育課 など